



末吉美帆子 12 月議会一般質問

「まちの未来図をいっしょに描きましょう！」
「まちを変えるのは私たち市民 私たちのまち私たちの手で」



放射線対策…土壌・食材検査の充実

小手指ヶ原公園計画を市民参加で見直しを。お花畑のこれから。

学校給食…自校式給食の推進。オール電化からの脱却

自販機減らそう 給茶ショップ

長期的視点で節電市役所を目指そう。

所沢油田 廃食油をガソリン・照明に。

市民後見人養成で安心な地域に

高齢者優待策でやさしい商店街に！

犬・猫の里親譲渡会支援

女性・子ども・高齢者・障害者の視点を活かす防災計画を

災害時の動物同行避難



放射線対策について

放射線空気線量測定器は高精度1台、簡易 24 台で市内 400ヶ所の測定を終了。数値と除染は市 HP で確認できます。

1月から市民への簡易測定器の貸出も始まりました。市民環境常任委員会では 2 月 2 日に議員による測定を行います。

給食食材は業者や県等他機関の調査を逐次調査し「不検出」のみを使用する方針です。しかし内部被曝の不安を感じる保護者もいます。「調理済全総量」の検査を要望しました。昨年実施した担当課と市民の意見交換会を今年も予定しています(関心ある方は市民ネットにお問い合わせ下さい)

学校給食について

小中学校耐震化を最優先で進めています。再来年終了します。現在止まっている半分以上の小学校の自校式給食室設置が待たれます。現在、中学校の自校式給食の予定はありません。しかし隣接する小学校の給食調理場から配送する「親子式」なら同時に実現でき経費も節減できます。今後は「親子式」を検討するとの答弁でした。

また電気に頼り過ぎる反省を込め、停電時のリスク分散を考え都市ガスプロパンガスへの転換を提案し検討するとの答弁でした。

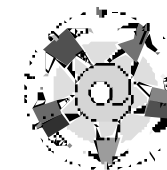
< 末吉美帆子のブログ・ツイッター >

日々の課題や議会の報告を出来る限りブログやツイッターに書き込んでいます。また議会の録画中継は所沢市役所ホームページで見ることができます。ぜひご覧下さい。

末吉美帆子

検索

クリック



小さな声から

友人からメールがきました。

「道で見知らぬ方に頼られました。信号の視覚障害者用メロディが小さすぎ、車の音を確認しながら渡るのが本当に怖いです。小手指駅南口から最初の信号です(小僧寿司角)」

交通安全課、所沢警察に依頼。夜間は住宅に配慮し小さくしますが、音量を大きくできました。

見知らぬ方ですが今後は安心して移動できるでしょうか？ 小さな言葉も大切に。これからもまちの情報教えて下さいね。

(MIHOKO)

「消防広域化」に反対しました。

25 年 4 月から所沢・入間・狭山・飯能・日高で消防広域！！

平成 25 年度から 5 市が消防を共同処理する広域組合設立議案が提出されました。

メリットデメリットを丁寧に精査すべきと継続審査を主張しましたが、最終的に賛成 20 対 13 白票 2 で可決されました。これにより 5 市の消防業務が統合しますが、施設整備や報酬等別々に歩んできた 5 市の調整に課題は山積しています。

国から「広域化」の音頭が取られても全国でほとんどの自治体は呼応せず、埼玉県でも成立したのは唯一ここだけです。

むしろ「東京消防庁」のように「埼玉消防庁」を目指せばスケールメリットがあると考えます。小さな広域化に不安が残ります。高い技術を維持している所沢消防が 5 市の広域化に加わるメリットを精査すべきです。将来の財政負担も懸念が残ります。

私たちの指摘を踏まえ慎重に進めることを望むとともに「全体的に消防技術が高まり初動体制も進む」との説明が本当に実現し今後消防体制がさらによくなっていくよう、真摯に経過を見守ります。